

地域活動充実支援事業

(手柄地区)

No. 14 2021.6

手柄地区において、行政と地域がともに考え行動していく地域活動充実支援事業についてお知らせします。

第15回「もっとよく知ろう手柄」ミーティング

会議概要

日時	場所
令和3年6月27日(日) 13:30~15:00	姫路市総合福祉会館 第2会議室

出席者(順不同)

自治会長、地域活動団体関係者等約40名、姫路市社会福祉協議会2名、姫路市3名

議題

- ・姫路市社会福祉協議会手柄支部 令和3年度総会
 - ・社会福祉協議会事業、手柄支部小地域福祉活動計画策定事業、支部選択事業について
- 講師 姫路市社会福祉協議会 地域福祉課

議事内容/結果

1 開会

高澤手柄地区連合自治会長(社協手柄支部長)挨拶

- ・今日は「もっとよく知ろう手柄」の福祉グループの活動と社協手柄支部の総会を兼ねている。そのため、各種団体の方にも代議員として出席いただいた。また、各事業に実際関わっている方々にも多数集まっていた。姫路市地域活動充実支援事業としての会合も15回目となるが、いろいろな分野で手柄の話をみんなで聞いてみんなで参加していこうという思いで続けている。社協支部総会の後には、社協の助成事業(支部選択事業)について説明してもらう。各種団体の皆さんも、社協の助成制度が適用できるのでは?と思われたら声をかけてほしい。

2 姫路市社会福祉協議会手柄支部 令和3年度総会 議事

第1号議案 令和3年度支部役員について

第2号議案 令和2年度事業報告並びに収支決算について

第3号議案 令和3年度事業計画並びに収支予算について

いずれも承認

3 社会福祉協議会事業、手柄支部小地域福祉活動計画策定事業、支部選択事業について

社協支部選択事業は、地域福祉推進のために、各社協支部や地域の状況に合わせた様々な福祉事業を選択して行うもの。助成金額は(全事業合計)年間上限20万円。選択事業メニューとして、世代間交流、高齢者の集い、研修・相談、広報・情報発信、防災支援、ご近所ボランティア等地域の福祉に関係する様々な事業があり、柔軟な使い方が可能。

老人会や子ども会などの活動にも活用できると思うので、支部内で検討・調整いただきたい。

質疑応答⇒別紙「手柄支部総会 質疑応答（抄）」のとおり

【各種団体からの意見】

民生児童委員：対象が多くて手が回らないところがあるが、困っている人、弱い人、子どもたちになんとか手を差しのべたいので、皆さんよろしくお願ひしたい。

生涯クラブ：孤独死、ホームレスはなかなか無くならない。向こう3軒両隣と言うが、現在は人間関係がそこまでできていないことが問題。従来とは違う施策に取り組むと良いのでは。生涯クラブでも、その目的を認識して加入している人は少ないと思う。

小学校 PTA：今日の会合に参加して、今まで知らなかったことを知ることができた。自治会ほか各種団体が、立場、場所、方法は違っても手柄をよくしようという思いでそれぞれ活動していることを実感した。ただ、団体内ではコミュニティを作って活動しているが、団体同士の横のつながりはもっと必要なかなと感じた。我々としては、このような場で子供目線での考え方を発信し、それに対してアドバイスをいただきたいと思う。多様な意見として温かく受け入れていただければ発信しやすくなるので、よろしくお願ひしたい。

4 閉会（三和手柄地区連合自治会副会長）

社協からは、尚齒会などの地域行事に対して毎年助成金をいただいている。新型コロナに対する緊急事態措置が解除され、ふれあい給食などの活動が少しずつ再開されつつある。高齢者を中心に、地域の夏祭りを楽しみにされている方も多いが、命と健康を最優先にして活動を考える必要がある、今年はどうすれば実施できるのか、実施の有無も含めていろいろ悩んでいるところだ。今日の話にあった社協支部選択事業については、自治会長会にて申請用紙を配り、皆さんから申請を集めた上で、どれを選択するか協議したい。

次回 令和3年7月25日（日） 13時30分から 姫路市総合福祉会館

内容 「手柄地区の安全安心について」（小学生通学路等について、PTAによる実査発表）

世話人 安全安心グループ

当日の様子

